

【第13回 奈半利町ちびっこトライアスロン大会要項】

主催	みなと未来会議	共催	高知県奈半利町	運営	スポーツマックス(株式会社ドリームメーカー)
開催趣旨	トライアスロンに挑戦し、完走などの目標をもつことの大切さと、スポーツの素晴らしさを体験する				
開催期日	2023年7月28日(日) ※悪天候の場合8月4日(日)に開催。スポーツマックスホームページ(http://www.spomax.jp)、ブログ、登録されたメールにお知らせします。				
会場	高知県安芸郡奈半利町甲2293-2 ふるさと海岸 奈半利海辺の自然学校				
スケジュール	受付開始(8:00~8:45)、バイク練習(8:15~9:00下記参考)、 受付終了(8:45) 、開会式(9:15)、①Aクラススタート(10:00) ②Bクラススタート(11:00) ③Cクラススタート(12:00)、表彰式(13:00)※各クラスが終わり、準備が出来次第スタートするので、時間が前後することもあります。				
練習に関して	バイク練習のみ、クラスに分けて開催。①Aクラス(8:15) ②Bクラス(8:35) ③Cクラス(8:50) 必ずヘルメット着用をしてください				
参加資格	①全競技に完走する体力と自信のある小学生 ②日ごろからスポーツに接している ③大会で定めた競技のルールや注意事項を守れるひと ④保護者の同意が得られているひと				
クラス	Aクラス: 小学1年生、2年生、Bクラス: 小学3年生、4年生、Cクラス: 小学5年生、6年生				
競技内容	スイム: 水泳(Aクラス: 30m、Bクラス: 40m、Cクラス: 60m) ※天候により、変更あり				
	バイク: 自転車(Aクラス: 2.8km、Bクラス: 2.8km、Cクラス: 2.8km)				
	ラン: マラソン(Aクラス: 1km、Bクラス: 1.5km、Cクラス: 2km)				
	各クラスにわかれ、3種目の合計を競う。男女同時にスタートするが、表彰は、男女別、クラス別でおこなう。				
定員	各クラス各50名程度。合計先着150名程度。				
表彰	①各クラス男女1位から3位までトロフィーと賞状(各クラス上位3名は表彰式がありますので会場に残ってください) ②完走者全員に記録証と完走賞(メダル、スポーツタオル) 記録証は出来次第渡す予定ですが、場内アナウンスをします。				
参加料	3,250円(お弁当、お茶、参加賞、保険付)※事前払い				
準備物	バイク(自転車)、ヘルメット、スイム・バイク時の長袖、飲み物、タオル、着替え、ゴーグル、スイムキャップ、ライフジャケット、肘あて、膝あて。こちらでも、 ライフジャケット、肘あて、膝あては無料レンタルしております 。※バイク、ヘルメットの貸し出しはしていません。				
駐車場	①荷物が多い方は、会場手前の県森連奈半利共販所に車を止め、荷物を下ろして、駐車場に移動してください。 ②荷物が少ない方は、ショップヨシダの南側駐車場に車を置いてください。駐車場から会場へは500mほどありますので遅れないようにお願いします。				
競技ルール	<p>①全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 大会スタッフの指示や注意にしたがってください。 計測システムを使用するため、立ち入り禁止区域には入らないようにご協力ください。 参加者の安全のためスタッフが必要と判断した時は、本人の意思に関わらず、競技を中止させることがあります。 ゼッケンは胸につけてください。 <p>②スイム</p> <ul style="list-style-type: none"> 浮き桟橋から、飛び込みスタートとなります。 飛び込んだ時に、ゴーグルが外れないように気をつけてください。 海の状況により、スタート方法が変わることもあります。 安全面を考慮し、長袖、運動靴、ライフジャケットを着てもらいます。 サンダルは不可。アクアシューズ、マリンシューズは可能ですが、運動靴を推奨します。 <p>③バイク</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルメット、長袖、肘当て、膝あては装着してもらいます。 脱いだライフジャケットは、ライフジャケット置き場に、置いてください。投げたり、親に渡すのは禁止です。 ライフジャケット脱着作業が難しい場合は、こちらのスタッフが手伝います。保護者の手伝いは禁止です。 使用するバイクの種類は問いませんが、よく整備され走行に危険がないものとします。 ヘルメットをスタート時点で、しっかり被れているか確認することもあります。途中でズレている場合は、走行中に止めて直すこともあります。 こちらの肘あて、膝あては、脱着するのに時間がかかる可能性があるため、スタート時、スイムからつけてもらい、マラソン時も装着しても構いません。 今年はトランジションエリアから自転車コースの坂をあがるところまでは、自転車に乗って移動が可能です。※別紙参照 <p>④ラン</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症対策として、バイクが終わりランへ行く前に給水地点にて、必ず保護者が水分補給させてください 計測システムを使用するためゴールラインを走りきること、ゴールラインを戻らないこと。 ゴール後は、スタッフの指示に従ってください。 				
その他	<p>①熱中症などが心配されますので、各自水分補給や体調管理など、熱中症対策をお願いします。</p> <p>②万全の体調で臨めるよう、無理をしないようお願いいたします。</p> <p>③タープなどで日かげがありますが、各自テントやタープで海辺に日かげを作ってもらって大丈夫です。</p> <p>④海にウニがいる可能性がありますので、サンダルなどではなく、脱げない運動靴を履いてもらいます。</p> <p>⑤参加費は、参加をキャンセルした時や、競技が中止になっても返却しませんのでご了承ください。</p> <p>⑥駐車場ではゴミ、タバコの吸殻を捨てないように、必ず持ち帰ってください。 木材団地なので危険で、そのような行為が見られた場合出場できません。</p> <p>⑦体調不良などでキャンセルする場合は、メール(info@spomax.jp)にてご連絡ください。</p>				
保護者の方へ	<p>①保護者や付き添いの方は、大会中もスタッフの指示に従っていただきます。</p> <p>②特に競技中は、選手やスタッフの妨げにならないようご注意ください。</p> <p>③トランジションエリアの立ち入りは、選手、大会関係者のみしか認められません。</p> <p>④安全を第一優先に開催しますが、万が一ケガや事故などが発生した場合は、応急処置はおこないますが、責任は一切負いかねます。</p> <p>⑤加入する保険の適用内での対応になります。</p> <p>⑥会場へ、車の乗り入れは禁止します。</p> <p>⑦過去、残念ながら、選手に手を出す保護者がいました。その場合、記録は無効となります。選手が主役となる大会です。</p>				